

スペシャルニーズプログラム 養成講座2025

スペシャルニーズプログラム養成講座は、知的障がいのある子どもの人権が尊重され、知的障がいのある子どもへの暴力のない社会をめざし、各地で知的障がいのある子どもへの予防教育であるスペシャルニーズプログラムを提供するCAPスペシャリストを増やすことを目的にしています。講座の内容を見直し、新体制で7年ぶりの実施です。フォローアップ受講も受け付けます。

“障がいは、その子の一部であって全部ではない”ことや“障がいがあることは自然なこと”なのだ…との気づきの多い講座です。本講座で障がいのある子どもの理解を深めていきましょう。

学んだことは、普段の就学前子どもワークショップや小学生子どもワークショップで出会う“すべての子ども”に活かします。さあ皆さん、こども基本法が成立された今、すべての子どもの人権が保障されることを願って、まず知ることから始めよう!

そして、できることを見つけよう!

日時：2025年7月12日(土)13時～18時(受付12時40分～)

7月20日(日)10時30分～18時30分

7月21日(月・祝)9時30分～17時30分 計3日間(21時間)

*お詫び これまでの案内表記に曜日の間違いがありました。正しくは、講座1日目(オンライン)は7月12日(土)です。

会場：八尾市立青少年センター(大阪府八尾市本町2-2-8)

講師：CAPセンター・JAPAN SNPTトレーナー

定員：30名

参加条件：就学前プログラムの実践経験があるCAPスペシャリスト *

(グループに所属しCAPスペシャリスト活動認定証の発行をうけていることが必要です)

受講費用：24,000円 ※フォローアップ受講の場合は10,000円

(受講には活動会員になることが必要です。活動会員費は3,000円です)

教材費：①資料1,500円 ②実施ガイド1,100円 ③予習・復習シート300円

*②③について既に所持しておられる場合は、改めての購入は不要です。

*受講優先基準

- 1.就学前養成講座を受講し就学前プログラムの実践経験がある。
- 2.就学前養成講座を受講しているが就学前プログラムの実践経験はない。
- 3.就学前養成講座を受講していないが就学前子どもワークショップのロールプレイ経験がある。
- 4.就学前子どもワークショップの内容をグループの練習や見学で知っている。

お申込みは「スペシャルニーズプログラム養成講座2025申込フォーム」よりお申し込みください。受講基準にのっとり2025年5月中旬から、受講申込者に確定書をメールでお知らせいたします。

申込開始：2025年4月4日(金)

申込締切：2025年6月30日(月)



講座主催・申込・問い合わせ先

認定NPO法人 CAPセンター・JAPAN

〒545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町2-1-1-104

TEL:(06)6648-1120 FAX:(06)6648-1121 E-mail/info@cap-j.net

スペシャルニーズプログラム養成講座2025概要

<1日目> オンライン 13:00~18:00 <5時間>

講義 1	障がいとは
講義 2	障がい者運動の歴史
講義 3	障がいのある子どもにまつわる神話
講義 4	障がいのある子どもの脆弱さを減らすために

<2日目> 対面 10:30~18:30 <8時間>

講義 5	知的障がいがあるということ・疑似体験
講義 6	おとなワークショップ
講義 7	スペシャルニーズプログラムの概観・F&RP の役割
講義 8	子どもワークショップ実演・F のポイント

<3日目> 対面 9:30~17:30 <8時間>

講義 9-1	子どもワークショップ実習 1日目、2日目
講義 9-2	子どもワークショップ実習 3日目
講義 10	先生との打合せ・振り返り
講義 11	トークタイム
講義 12	スペシャルニーズプログラム実践に向けて

スペシャルニーズプログラムについて

詳しくはwebサイトをご覧ください。 <https://cap-j.net/program/growth-program/program4>



予習日 ※先生が実施	CAP1 日目	CAP2 日目	CAP3 日目	復習日 ※先生が実施
<p>安心・自信・自由の言葉とイメージ</p>	<p>子どものけんり 安心・自信・自由 いじめ（子ども同士）の劇と子どもができること 〈キーワード〉 いや、友だち、話す</p>	<p>誘拐（知らない人からの暴力）の劇と子どもができること 〈キーワード〉 知らない人、うそ、ける、ふむ、にげる、特別なさげび声</p>	<p>性暴力（知っている人からの暴力）の劇と子どもができること 〈キーワード〉 自分のからだは自分のもの、安心な触り方・いやなさわりがた、安心なひみつ・こわいひみつ 信頼できるおとなに話す</p>	<p>日常生活で活用するため、3日間で覚えたことを思い出し、復習する</p>
			<p>トークタイム</p>	